



“植物のチカラ”

株主通信

第147期 中間報告書

2018.4.1 ▶▶ 2018.9.30

日清オイリオグループ株式会社

証券コード:2602



BOSCO
is
GREEN



中期経営計画2年目の 目標達成に向けて、 引き続き付加価値品の拡販や 適正な販売価格の形成に努めます。

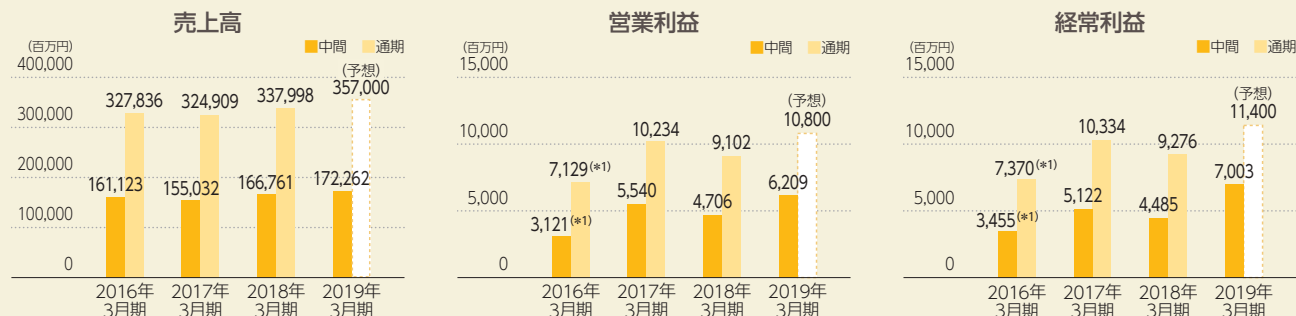


代表取締役社長

久野 貴久

株主の皆様におかれましては、日頃より当社事業へのご理解とともに格別のご支援を賜り、誠にありがとうございます。ここに第147期上半期(2018年4月1日～2018年9月30日)における事業の取り組み成果をご報告し、今後の展開についてご説明させていただきます。

連結財務ハイライト



>>> 会社を取り巻く環境

当上半期の日本経済は、雇用・所得環境の改善や内外需要の底堅さを背景とした企業収益の好調などにより、緩やかに回復しているものの、実質所得の伸び悩みなどに伴い個人消費は依然として力強さを欠くとともに、海外経済についても米中貿易摩擦を中心とした通商問題の影響が懸念されるなど、先行き不透明な状況が続いております。

製油業界においては、主要原料の調達において、大豆と菜種の相場がともに5月頃まで高値圏で推移した後、6月に入り米中貿易摩擦の影響を受けて特に大豆の価格が下落、その後は同貿易摩擦による変化の見通しや産地の作柄の動向などを受けて値動きの不安定な状況となりました。

>>> 当上半期の連結業績

このような環境下、付加価値品の拡販や適正な販売価格の形成に努めた結果、当上半期の連結業績は、売上高1,722億62百万円(前年同期比3.3%増)、営業利益62億9百万円(前年同期比31.9%増)、経常利益70億3百万円(前年同期比56.1%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益48億38百万円(前年同期比39.4%増)と増収増益となりました。

>>> 中期経営計画の達成に向けて

当社グループでは、2017年度から中期経営計画「Oillio Value Up 2020」をスタートさせ、事業構造改革を継承しつつ、より成長路線に軸足を移すことを基本方針とし、具体的な経営目標の実現に取り組んでおり、2018年度は次の経営方針

を掲げています。

- グローバル化と多様な付加価値型のビジネスモデルの追求
- 国内油脂事業の安定収益獲得に向けた施策と一層の効率化

この中でも付加価値型ビジネスの育成が重要と考えており、当社グループが展開する各事業領域において、積極的な投資を含め取り組みを進めています。

例えば、油脂・油糧および加工食品事業では、安定収益確保に向けた適正価格での販売と並行して、オリーブオイルやごま油、アマニ油などを生でそのままかけて食べる、「かけるオイル」という使い方を提案することで、新たなホームユース市場を創造しています。油を生でかける楽しさ、おいしさを実感していただくために、鮮度が長持ちし、使いやすいフレッシュキープボトルを採用した「鮮度のオイルシリーズ」のラインアップを拡充するとともに、メニュー提案を充実させることで、食用油の生食需要を喚起し、市場の活性化を図っています。加工油脂事業では、マレーシアのISF社^(※)を中心としたグローバルなサプライチェーンの構築、事業領域拡大に向けて、インドネシアで業務用チョコレート製造・販売拠点、中国で販売・物流拠点、欧州イタリアで生産拠点を設置するなど、着実に取り組みを進めています。また、ファインケミカル事業では国内外で拡大する化粧品原料等の需要に応え、高品質な化粧品原料、MCT(中鎖脂肪酸)を提供することを目的に、生産能力を1.5倍に増強する新工場の建設(横浜磯子事業場内)に着手しました。

そして、「健康とエネルギーを生むチカラ」で社会貢献を目指すヘルスサイエンス事業では、当社が強みをもつ機能性素材「MCT(中鎖脂肪酸)」の運動や美容へのメリットを伝える目的で、プロサッカーの長友選手、トップモデルの長谷川潤さんを起用

したCMを放映するなど、MCTの認知度向上に取り組むとともに、MCT関連商品のラインアップを拡充し、量販店やドラッグストアの店頭での露出を拡大することで、拡販を図っています。

(※) Intercontinental Specialty Fats Sdn. Bhd.

>>> 通期連結業績予想の達成に向けて

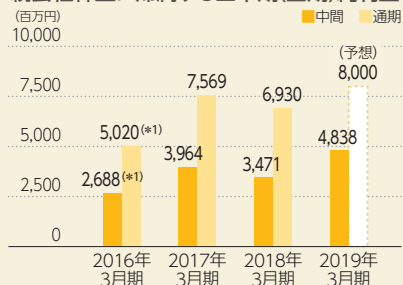
2018年度は中期経営計画「OilIO Value Up 2020」の2年目となります。日本国内では、個人消費や物価の上昇に力強さを欠く状況が続いています。また、海外経済についても米中貿易摩擦の動向をはじめとして、先行き不透明な状況が続いておりますが、引き続き付加価値品の拡販や適正な販売価格の形成に努めるなど、通期の連結業績予想(売上高3,570億円、営業利益108億円、経常利益114億円、親会社株主に帰属する当期純利益80億円)の達成に向けてグループ一丸となって取り組んでまいります。

>>> 株主の皆様へ

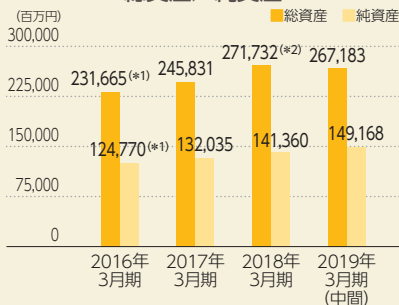
当社は利益還元を経営上の最重要課題の1つとして認識しております。配当につきましては、連結配当性向30%程度を目安とすることを基本としながら、安定的な配当を継続していく方針です。この方針に基づき、当期の中間配当を1株当たり35円とさせていただきます。また、期末配当につきましても1株当たり35円を予定しており、年間では1株当たり10円増配の70円(中間配当35円、期末配当35円)を予定しています。

株主の皆様におかれましては、引き続き一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

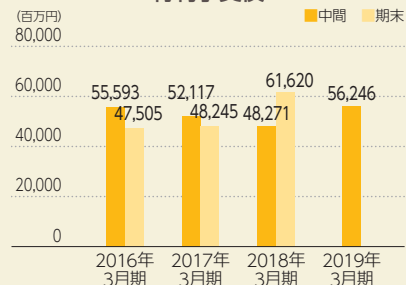
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益



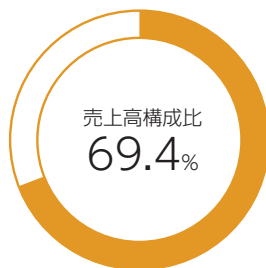
総資産／純資産



有利子負債



(※2) 当該年度において「税効果会計に係る会計基準」の一部改正等を適用したことに伴い、2018年3月期については遡及適用後の数値を記載しております。



● 油脂・油糧および加工食品事業

売上高 1,195億78百万円
[前年同期比9.5%増加 ↑]

営業利益 38億37百万円
[前年同期比116.7%増加 ↑]

事業内容

- ホームユース(食用油、ドレッシング) ● 業務用食用油 ● 加工用油脂 ● 油粕
- 食品大豆 ● ウェルネス食品(高齢者・介護食品、治療関連食品) ● 大豆たん白 ● 豆腐類

● 主要原料の大豆、菜種価格は前年同期に対して上昇

- ・大豆と菜種の相場はともに5月頃まで高値圏で推移。6月に入ると米中貿易摩擦の影響を受けて特に大豆の価格が下落、その後は同貿易摩擦による変化の見通しや産地の作柄の動向などを受け、不安定な値動きで推移。

● 大豆、菜種ミールは売上高が増加

- ・配合飼料の原料となる大豆ミールの販売は、アルゼンチン産大豆の減産に伴う国際相場の上昇などを背景に、適正価格での拡販に努め、販売数量、売上高が増加。
- ・配合飼料中の菜種ミールの配合率減少などの影響を受けたが、国内菜種搾油量の減少による同ミールの需給のひっ迫感を背景に適正価格での販売に努め、売上高が増加。

● 油脂・加工食品は売上高、利益が増加

〈ホームユース〉

- ・オリーブオイルやアマニ油、新商品「日清マカダミアナッツオイル」など、かけるオイルを中心に付加価値品の販売を強化。汎用食用油でも「日清ヘルシーオフ」など、機能性の高い商品の販売を拡大。

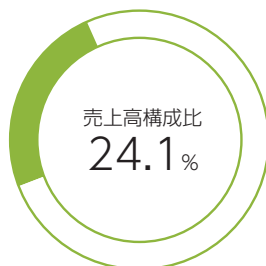
〈業務用、加工用〉

- ・原材料コストに見合った適正価格での販売に努めたことに加え、中食・外食向けを中心に機能性油脂を含めた新規取引を開拓。

〈加工食品〉

- ・ドレッシング、マヨネーズ類の販売は前年同期をやや下回ったものの、MCT(中鎖脂肪酸)関連商品の販売が好調に推移。





● 加工油脂事業

売上高 **414億55百万円** 営業利益 **16億46百万円**
 [前年同期比11.2%減少 ↓] [前年同期比32.2%減少 ↓]

事業内容 ● パーム加工品 ● ショートニング ● チョコレート用油脂 ● マーガリン ● チョコレート関連製品



● 国内加工油脂は売上高が増加、営業利益はコスト面の影響などで前年同期並み

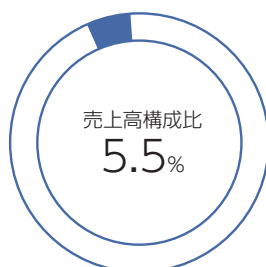
- ・加工食品メーカー向けの油脂販売は増加、チョコレート用油脂の販売は減少。
- ・子会社の大東カカオ㈱のチョコレート製品の販売は、売上高が若干減少、適正価格での販売により利益面では増加。シンガポールのT&C社(※)の製菓原料等(調製品)の販売は好調に推移。

● 海外加工油脂は好調だった前年同期と比べ売上高、営業利益が減少

- ・マレーシアのISF社は、販売が好調だった前年同期と比べ販売数量、売上高ともに減少。
- また、主原料のパーム油相場や為替の変動の影響、ユーティリティコストの上昇などが重なり、営業利益も減少。

(※)T.&C. Manufacturing Co., Pte. Ltd.

ポイント



● ファインケミカル事業

売上高 **94億40百万円** 営業利益 **8億33百万円**
 [前年同期比4.7%増加 ↑] [前年同期比35.8%増加 ↑]

事業内容 ● 化粧品・トイレタリー原料 ● トコフェロール ● 化粧品 ● 洗剤 ● 殺菌洗浄剤 ● MCT ● レシチン ● 界面活性剤



● 化粧品原料は売上高、営業利益が増加

- ・アジア、欧州向けなどの輸出版売が堅調に推移するとともに、旺盛な需要を背景とした国内販売、中国の販売子会社日清奥利友(上海)国際貿易有限公司の中国国内向け販売が好調に推移し、売上高、営業利益が増加。

● 食品・化学品その他は売上高が前年同期並み、営業利益は増加

- ・MCTの販売は前年同期を下回ったが、化学品の新規取引の開拓等により売上高は前年同期並みを確保。営業利益は適正価格での販売に努め増加。

ポイント

これらの他にその他事業の売上高構成比が1.0%あります。

オイルをかけて楽しむメニューを、もっと手軽においしく！

新登場

日清味つけごま香油

「かけて！ あえて！ これ1本！」
 使い方はいろいろ。面倒な味つけをしなくても、
 これ1本で手軽にごま油風味のメニューが楽しめます。

- ★ ごま油と調味液をブレンドした「調味料入りごま油」。
- ★ ごま油によく合う、人気の味をラインアップ。

ごま油 × 醤油

王道の「ごま油×醤油」。
 幅広い世代に好まれる味つけです。
 毎日のおかずを手軽に
 おいしく仕上げます。

ごま油 × 塩にんにく

食欲をそそる「ごま油×塩にんにく」。
 適度なにんにく風味が
 アクセントになり、
 おつまみメニューにもおすすめです。



日清味つけごま香油 150gPET
 左) ごま油×醤油、右) ごま油×塩にんにく／オープン価格

＼これ1本で、ごま油を使ったメニューのレパートリーが、グンと、ひろがります。／

かけて！



豚しゃぶ

あえて！



ナムル

仕上げの
味つけに！



焼きそば



水餃子



マグロとアボカドのサラダ

使い方は、
いろいろ！

この商品を揚げ油や炒め油として
 使用しないでください。

油に調味液が入っています。炒め物にご
 使用の際は、油ハネに注意し、仕上げの味
 つけにご使用ください。

「日清オイリオのMCT」の価値と魅力を発信中！



当社グループでは、MCTオイルをはじめ、MCTを含み運動や美容、健康維持に役立つことが期待される商品群に「日清オイリオのMCT」マークをつけて展開しています。



プロサッカーで活躍中の長友選手とトップモデルの長谷川潤さんを
コマーシャルキャラクターに起用して、
「日清オイリオのMCT」の価値と魅力をお伝えしています。

体脂肪は、
運動で燃やせ。
めざしたい
ボディーがある。



体脂肪は、
運動で燃やそう。
キレイをめざす
あなたのオイル



「日清オイリオのMCT」商品には、オイル、パウダー、サプリメントゼリー、ココナッツオイルなどがあります。

Q:MCTとは

A: MCTの主成分、中鎖脂肪酸は、ココナッツなどのヤシ科植物に含まれる天然成分です。
MCTは続けてお召し上がりいただくことで、運動によるカラダづくりをしっかりサポートします。



わくわくレシピ

鮭の春巻き

鮭を使って、日清ヘルシーオフで揚げた春巻きは、切り口のピンク色がとても華やか。おかずにも、おつまみにもピッタリです。

材料 (8本分)

春巻きの皮	8枚	～A～	
鮭(甘塩)	2枚	塩、こしょう	各少々
酒	大さじ1	日清ヘルシーごま香油	小さじ2
じゃがいも	1個(150g)	片栗粉	小さじ2
玉ねぎ	1/3個	～B～	
エリンギ	2本	薄力粉	大さじ3
青じそ	5枚	水	大さじ3
		日清ヘルシーオフ	適量



作り方

- 鮭(甘塩)は皮を除き、7mm幅の細切りにして酒をふる。
- じゃがいもは3mm幅の細切りにして、熱湯で30秒ゆでて、水けを切ってからふく。
玉ねぎは薄切りにする。エリンギは長さを2等分して、縦半分に切り、薄切りにする。青じそは小さくちぎる。
- ②とAを混ぜ、①を加えて合わせる。
- Bの材料を混ぜて糊を作る。
- 春巻きの皮に③を8等分してのせ、手前を折り、左右を折りたたんで巻き終わりに糊をぬり、しっかり閉じる。
- 鍋に「日清ヘルシーオフ」を150℃に熱し、⑤の巻き終わりを下にして入れて、返しながら揚げて全体が色づいたら強火で高温にしてきつね色に揚げて油をきる。
(目安：4分～5分)

- 調理時間：25分
- エネルギー(1本分)：197kcal
- 塩分(1本分)：0.4g

調理に使う商品

日清ヘルシーオフ

揚げ物のカロリーが気になる方に。
天ぷらなどの揚げ物の吸油量を最大20%抑制した
はじめての食用油です。コレステロール0(ゼロ)。



日清ヘルシーごま香油

焙煎ごまの豊かな香り立ちと
ごま本来の旨みを実現しました。
しかもコレステロール0(ゼロ)。



豚しゃぶ豆乳鍋

彩り鮮やかな豆乳鍋で、豚しゃぶを。
日清かけて香る純正ごま油とすりごまを
仕上げにかければ、
香りとコクがぐっとアップして、
具もスープも絶品です。



材料(2人分)

豚ロース肉
(しゃぶしゃぶ用) …… 200g
青梗菜(チンゲンサイ) …… 2株
赤パプリカ …… 1/2個
長ねぎ …… 1本
しめじ …… 1パック
にんじん …… 3cm
キャベツ …… 3枚
鍋スープ

～A～

鶏がらスープの素 …… 小さじ2
湯 …… 2カップ

塩 …… 小さじ1強
うす口しょうゆ …… 小さじ2
酒 …… 大さじ2
にんにく(すりおろし) …… 少々
豆乳(無調整) …… 2カップ

～B～

白すりごま …… 大さじ1
しょうが(おろし) …… 小さじ2
日清かけて香る
純正ごま油 …… お好みの量

作り方

- ① 青梗菜は縦4～6等分する。しめじは小房に分ける。赤パプリカはへたと種を除き、薄切りにする。長ねぎは1cm幅の斜め切りにする。にんじんは、輪切りまたは型抜きをする。キャベツは食べやすい大きさに切る。
- ② 鍋にAを合わせて煮立て、豆乳を加える。①を入れて煮立ったら豚肉を加えて火を通す。Bを加えて、「日清かけて香る純正ごま油」を回しかける。

調理に使う商品

日清かけて香る純正ごま油

ごまの豊かな香りと旨みをたっぷり楽しめます。



フレッシュ
キープ
ボトル

- 調理時間: 20分
- エネルギー(1人分): 515kcal
- 塩分(1人分): 2.5g

サバ缶トマト鍋

人気のサバ缶と相性抜群のトマトを使ったお手軽な鍋。BOSCOを仕上げにかければ、香りがプラスされ、おいしさも一段とアップ！

短時間に作れるのも嬉しい！

材料(2~3人分)

サバ缶……………1缶(180g)	鶏がらスープの素 …… 小さじ1
玉ねぎ……………1個(200g)	塩…………… 小さじ1~1・1/2
にんじん……………1本(150g)	こしょう…………… 少々
じゃがいも……………2個(300g)	砂糖…………… 小さじ1
〜A〜	にんにく(薄切り) …… 1片分
トマトソース	赤唐辛子(種をぬく) …… 1本
(市販)……………1缶(300g)	BOSCOエキストラバージン
白ワイン…………… 大さじ2	オリーブオイル …… 大さじ2~3
湯…………… 2カップ	バジルの葉…………… 3本分



作り方

- ① 玉ねぎは8等分する。にんじんは乱切りにして、耐熱容器に水大さじ3(分量外)と共に入れて、電子レンジ(600W)で3分~4分、ラップをゆるくかけて竹串が通るまで加熱して水気をきる。じゃがいもは縦半分に切り、7mmの厚さに切り、耐熱容器に水大さじ4(分量外)と共に入れて、ラップをゆるくかけ電子レンジ(600W)で約4分30秒~5分、竹串が通るまで加熱して水気をきる。
- ② 鍋にAを合わせて温め、①を入れてサバ缶を中央に置き、味がなじむまで7分~8分ほど弱火でふたをして野菜が柔らかくなるまで煮る。
- ③ バジルの葉先をつまんで加え、「BOSCOエキストラバージンオリーブオイル」を回しかける。

ひとことコメント

しめは食べやすい長さに折ったスパゲッティを入れて火を通し、粉チーズを仕上げにふって。

作り方①の

電子レンジの加熱時間は、様子をみて調整してください。

調理に使う商品

BOSCO エキストラバージンオリーブオイル

早摘みグリーンオリーブを使用。
フレッシュでフルーティーな香りが料理を引き立てます。



フレッシュ
キープ
ボトル

- 調理時間：20分
- エネルギー(1人分)：318kcal
- 塩分(1人分)：2.3g

きのこの簡単ナムル

材料 (4人分)

しめじ …………… 80g
椎茸…………… 60g
エリンギ …………… 80g
えのき …………… 80g
ツナ …………… 1缶(70g)
日清味つけごま香油
ごま油×醤油 …大さじ3

作り方

- ① きのこを大きさをそろえて切り、耐熱皿にいれて電子レンジ(500W、2分30秒～3分)で加熱する。
- ② きのこから出てきた水分を捨てて、汁気を切ったツナを加え、「日清味つけごま香油 ごま油×醤油」であえる。



調理に使う商品

日清味つけごま香油

王道の「ごま油×醤油」。
幅広い世代に好まれる味つけです。

かけて！
あえて！
これ1本！



□ 調理時間： 10分 □ エネルギー(1人分)： 89kcal □ 塩分(1人分)： 0.6g

にんじんの簡単ナムル

材料 (4人分)

にんじん … 200g(大1本程度)
ツナ…………… 1缶(70g)
日清味つけごま香油
ごま油×塩にんにく …大さじ3

作り方

- ① にんじんを細切りにし(またはスライサーで細切り)、耐熱皿にいれて電子レンジ(500W、2分30秒～3分)で加熱する。
- ② にんじんから出てきた水分を捨てて、汁気を切ったツナを加え、「日清味つけごま香油 ごま油×塩にんにく」であえる。



調理に使う商品

日清味つけごま香油

食欲をそそる「ごま油×塩にんにく」。
適度なにんにく風味がアクセント。

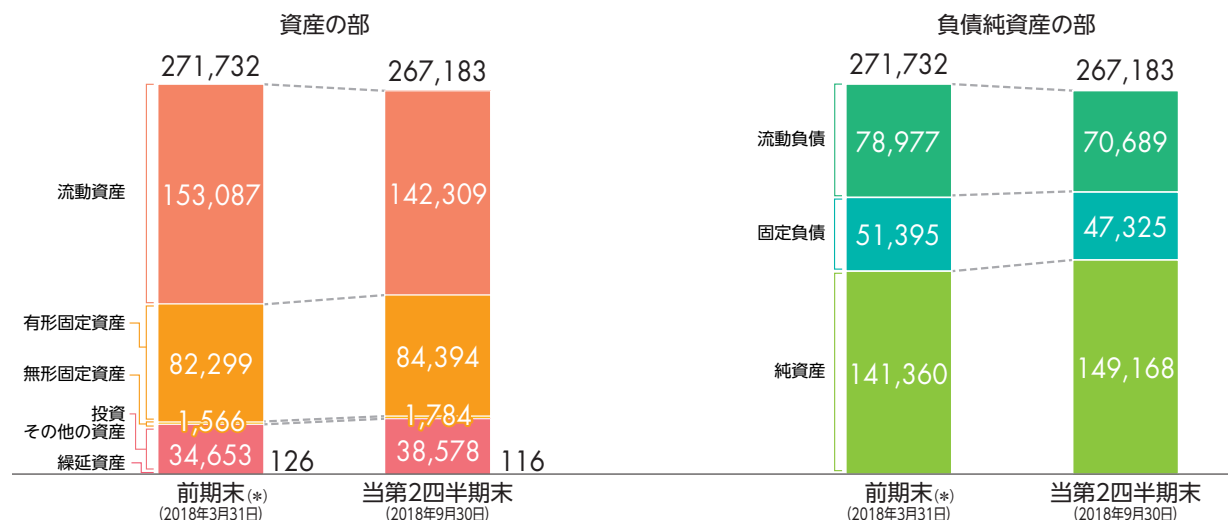
かけて！
あえて！
これ1本！



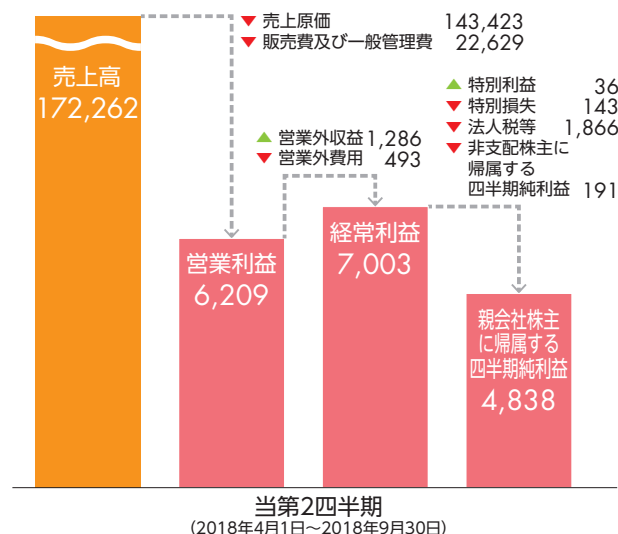
□ 調理時間： 10分 □ エネルギー(1人分)： 92kcal □ 塩分(1人分)： 0.6g

● 連結財務諸表

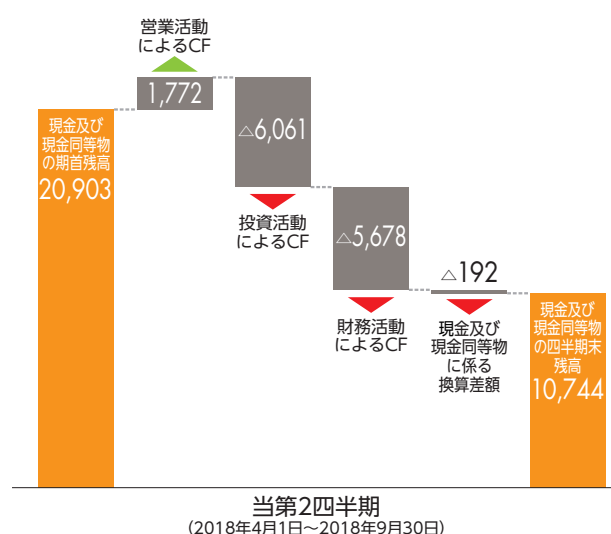
■ 四半期連結貸借対照表の概要 (単位:百万円)



■ 四半期連結損益計算書の概要 (単位:百万円)



■ 四半期連結キャッシュ・フロー計算書の概要 (単位:百万円)



(*) 当該年度において「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等を適用したことに伴い、2018年3月期については遡及適用後の数値を記載しております。

■ 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	前期末(*) 2018年3月31日	当第2四半期末 2018年9月30日
資産の部		
流動資産	153,087	142,309
固定資産	118,519	124,758
有形固定資産	82,299	84,394
無形固定資産	1,566	1,784
投資その他の資産	34,653	38,578
繰延資産	126	116
資産合計	271,732	267,183
負債の部		
流動負債	78,977	70,689
固定負債	51,395	47,325
負債合計	130,372	118,015
純資産の部		
株主資本	125,580	129,404
資本金	16,332	16,332
資本剰余金	22,683	22,753
利益剰余金	87,598	91,412
自己株式	△1,033	△1,092
その他の包括利益累計額	7,650	10,319
その他有価証券評価差額金	8,408	10,564
繰延ヘッジ損益	△517	653
為替換算調整勘定	604	△117
退職給付に係る調整累計額	△843	△780
非支配株主持分	8,129	9,443
純資産合計	141,360	149,168
負債純資産合計	271,732	267,183

■ 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	前第2四半期 自 2017年4月 1日 至 2017年9月30日	当第2四半期 自 2018年4月 1日 至 2018年9月30日
売上高	166,761	172,262
売上原価	140,286	143,423
売上総利益	26,475	28,839
販売費及び一般管理費	21,768	22,629
営業利益	4,706	6,209
営業外収益	528	1,286
営業外費用	749	493
経常利益	4,485	7,003
特別利益	617	36
特別損失	52	143
税金等調整前四半期純利益	5,050	6,896
法人税等	1,437	1,866
四半期純利益	3,613	5,030
非支配株主に帰属する四半期純利益	142	191
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,471	4,838

ワンポイント説明

四半期連結貸借対照表

- 資産の部：売上債権、有形固定資産、投資有価証券の増加、現金及び預金、有価証券、たな卸資産の減少などにより、資産合計は45億49百万円減少。
- 負債の部：仕入債務、短期借入金の減少などにより負債合計は123億57百万円減少。

四半期連結損益計算書

- 前年同期と比べ、売上高は3.3%増加、営業利益は31.9%増加、経常利益は56.1%増加。

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

- 営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益、減価償却費、たな卸資産の減少によるキャッシュの増加、売上債権の増加、仕入債務の減少、法人税等の支払額によるキャッシュの減少などにより、17億72百万円増加。
- 投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出などにより60億61百万円減少。
- 財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の返済による支出、短期借入金の純増などにより、56億78百万円減少。

会社情報

会社概要

(2018年9月30日現在)

商 号 日清オイリオグループ株式会社
本社所在地 東京都中央区新川一丁目23番1号
TEL(03)3206-5005(代表)
設 立 明治40年(1907年)3月7日
資 本 金 16,332,128,633円
従 業 員 数 1,183名
おもな事業所 北海道支店、東北支店、関東信越支店、東京支店、
中部支店、大阪支店、中国支店、九州支店、
中央研究所、横浜磯子事業場、名古屋工場、
堺工場、水島工場

連結子会社一覧

(2018年9月30日現在)

国内(11社)

攝津製油株式会社	株式会社マーケティングフォースジャパン
日清商事株式会社	日清ファイナンス株式会社
日清物流株式会社	株式会社ゴルフジョイ
株式会社NSP	もぎ豆腐店株式会社
大東力カオ株式会社	ヤマキウ運輸株式会社
株式会社日清商会	

海外(9社)

上海日清油脂有限公司
日清奧利友(中国)投資有限公司
日清奧利友(上海)國際貿易有限公司
Intercontinental Specialty Fats Sdn. Bhd.
Industrial Química Lasem, S.A.U.
T.&C. Manufacturing Co., Pte. Ltd.
PT. Indoagri Daitocacao
Intercontinental Specialty Fats (Shanghai) Co.,Ltd.
Atici S.r.l.

役員一覧

(2018年9月30日現在)

代表取締役会長	今村 隆郎	常務執行役員	高柳 利明
代表取締役社長 社長執行役員	久野 貴久	常務執行役員	岡 雅彦
代表取締役 専務執行役員	石神 高	執行役員	山内 勝昭
取締役 専務執行役員	尾上 秀俊	執行役員	三枝 理人
取締役 常務執行役員	吉田 伸章	執行役員	呉 堅
取締役 常務執行役員	小林 新	執行役員	梨木 宏
取締役 常務執行役員	河原崎 靖	執行役員	平澤 壽人
社外取締役	鳴沢 隆	執行役員	斉藤 孝博
社外取締役	白井さゆり	執行役員	寺口 太二
常勤監査役	藤井 隆		
常勤監査役	栢之間昌治		
社外監査役	新谷 謙一		
社外監査役	町田 恵美		

株式の状況

(2018年9月30日現在)

発行可能株式総数 77,670,000株

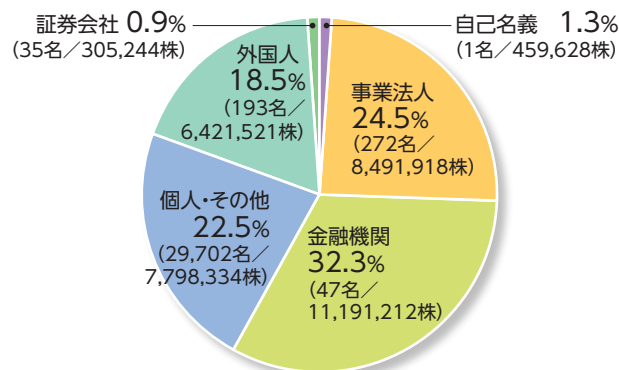
発行済株式の総数 34,208,229株(自己株式を除く)

株主数 30,250名

株式分布状況

(2018年9月30日現在)

所有者別状況



円グラフは株式数比率

大株主の状況

(2018年9月30日現在)

株主名	持株数(千株)	出資比率(%)
丸紅株式会社	5,200	15.20
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,964	5.74
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,219	3.57
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	1,041	3.04
損害保険ジャパン日本興亜株式会社	1,004	2.94

(注) 出資比率は、自己株式を除く発行済株式の総数に対する比率を表示しています。

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 6月

期末配当金支払株主確定日 3月31日

中間配当金支払株主確定日 9月30日

株主名簿管理人および

特別口座の口座管理機関 三井住友信託銀行株式会社

郵便物送付先 〒168-0063

東京都杉並区和泉二丁目8番4号

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) 電話 0120-782-031(フリーダイヤル)

お知らせ

住所変更、単元未満株式の 買取・買増等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

未払配当金のお受取りについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

配当金計算書の送付について

配当金のお支払いの際に送付しております「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告をされる際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。ただし、株式数比例配分方式をご選択いただいている株主様につきましては、源泉徴収税額の計算は証券会社にて行われますので、確定申告をされる際は、お取引の証券会社にご確認ください。

日清オイリオグループのESGの取り組み

ESGとは、環境 (Environment)、社会 (Social)、ガバナンス (Governance) の頭文字を取ったものです。
企業が持続的に成長するためには、このESGの3つの要素に配慮する必要があります。



今回は、ESGの「S」、社会分野の取り組みの一環として実践している**持続可能な調達**についてご紹介します。

持続可能な調達について

「日清オイリオグループ調達基本方針」

- | | |
|----------------------|-----------------|
| 1. コンプライアンス・公正な取引の遵守 | 4. 環境への配慮 |
| 2. 品質・安全本位 | 5. 秘密情報・個人情報の保護 |
| 3. 人権の尊重 | 6. パートナー関係の強化 |

※「日清オイリオグループ調達基本方針」の各項目の詳細については、ホームページをご覧ください。
http://www.nisshin-oillio.com/company/csr/procurement_policy.html

当社グループは、持続可能な社会の実現に向けた企業の社会的責任(CSR)に対する取り組みの一環として、すべての原材料・サービス等の調達活動の指針となる「日清オイリオグループ調達基本方針」を2018年6月に制定しました。持続可能な社会の実現・発展に向けては、サプライチェーン全体として同方針を遵守していくことが重要であり、この取り組みを拡げていくことを目指します。

パーム油調達方針



パームの実

当社グループは、これまでお客様のニーズに基づいて持続可能なパーム油を提供することに継続的に取り組んできました。今後もこの取り組みを継続していくことに加えて、サプライチェーンにおける調査を進め、持続可能性に配慮したサプライヤーとの取引を拡大し、2020年を目標年として持続可能性に配慮したパーム油調達体制とすることを目指します。

※目標は社会・環境の変化や新たな知見等に応じて改訂することがあります。

当社のCSR活動はホームページで詳しくご紹介しています。

日清オイリオ CSR

検索

